

編 集 後 記

2月13日中医協から平成20年度診療報酬改定について答申がありました。日本医事新報のNEWSによりますと診療側、支払い側それぞれ厚生労働省内で記者会見を行い、診療側（日医）は外来管理加算の見直しやデジタル映像化処理加算の廃止について『苦渋の選択だった』とする一方、再診料引き下げ見送りについては一定の評価を示した。支払い側（健保連）は診療所から財源捻出を行い勤務医対策を行ったことを評価しつつも、再診料の引き下げが行われなかったことに遺憾の意を表したと報じられています。この中で外来管理加算について診察医に色々注文がついて最後に5分OKなどと記載するように求められましたが現場の医師や患者の双方に大変な混乱が生じることが予想され『苦渋の選択』などはしてほしくなかったと考えるのは私だけでしょうか。

さて本号には生涯教育講座にふさわしい臨床と基礎の2題を島根大学医学部から、さらに県内各地より症例報告や臨床研究を10題および各種研究会の抄録5題とそれぞれ著者の情熱のこもった多数のご投稿をいただき有難うございました。今後とも皆様の手で島根医学を盛り上げていただきますようお願い致します。

(E.O)

島根医学編集委員

沖田 瑛一， 西野 泰生， 武田 博士， 伊藤 是衛， 葛尾 信弘，
 児玉 和夫， 益田 順一， 信太 秀夫， 岩本 正敬， 佐藤 比登美，
 中川 正久， 小林 祥泰， 徳島 武

島 根 医 学

平成20年3月31日発行

発行者 島 根 県 医 師 会
 濱田市蛭子町
 編 集 編集者 沖 田 瑛 一
 発行所 松江市学園南2丁目3番11号
 有限会社 松 陽 印 刷 所